下痢症とは?

小腸や大腸の不調で便の水分量が増えると下痢になります。 下痢便は水分が多い順に、「水様便」、「泥状便」、「軟便」と 呼ばれます。また、腸粘膜に炎症などが起こると、便に血液 や粘液が混ざったり、痛みが伴います。

《下痢症の原因》

- ・食事や環境の変化
- ・感染症(細菌、ウイルス、寄生虫)
- ・アレルギー ・炎症性腸疾患 ・腫瘍 など

















便の水分量が増加



下痢

感染症の例







芽胞菌



寄生虫(線虫)

ウイルス



(ジアルジア・トリコモナス)

消化器疾患(下痢症)が 疑われる症状☑

下記の項目で1つでも当てはまるものがあれば かかりつけの動物病院に相談しましょう。

〈便の状態〉

- □便の水分量が多い・やわらかい
- □便の臭いが強い・いつもと違う
- □便に血液や粘液が混じっている
- □便に白いポツポツが混ざっている
- □便が黒くドロドロしている

〈行動〉

- □頻繁に排便姿勢を取る
- □お腹が「キュルキュル」と鳴ったり、 おならを頻繁にする
- □1日3~4回以上排便する(子犬・子猫を除く)
- □排便するときに痛がる
- □トイレ以外のところで排便してしまう

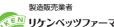
〈 全身状態 〉

- □体重が落ちてきた
- □元気がない、震えている

来院の際は、可能であれば 便を動物病院に持参してください。



共立製薬株式会社 東京都千代田区九段南1-5-10





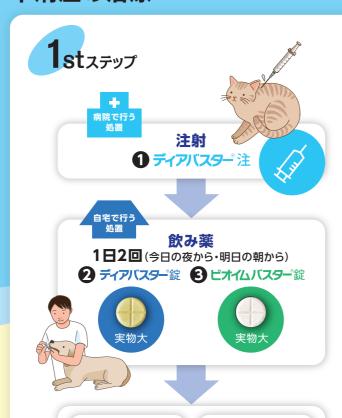
Veterinarian Medical Development COLTD Weterinarian Medical Development COLTD 獣医医療開発株式会社





文責:獣医医療開発株式会社

下痢症の治療



3日後に **改善あり** 1週間薬を服用

3日後に **改善なし** ^{基礎疾患を疑う}

完治!

2ndステップへ

注射と飲み薬で併用治療した場合、 平均1.9日で97.7%の症例が完治します。

注射と併用治療することで、 より早く下痢のつらい症状を治す効果_{*}が期待できます。

※飲み薬のみの治療または自然治癒(無治療)と比較 ※右の図参照

《トリプル治療の効果》

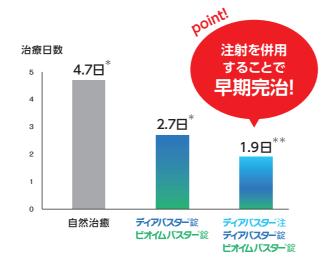
下痢に対するトリプル治療







下痢の改善



出典: *Aya Matsuu,et al.,J. Jpn. Vet. Med. Assoc.,62.789-795 (2009) ** Kentaro OHMORI. CAP2021.4.117-123

2ndzテップ

下痢が続く場合は以下の検査を行います。

□ 糞便検査

- ・便の中に異常な細菌や寄生虫卵がいないか検査します。
- ・ 必要に応じて遺伝子検査を行い、感染症の有無を 検査します。

□ 精密検査



···多臓器疾患の疑いを確認、下痢の原因を特定 します。

□ レントゲン・エコー検査

···腸管などの臓器に異常が起きていないかを確認します。

□ 組織生検

···肉眼では分からない腸粘膜の 異常を発見することができます。

Q&A

Q.下痢の時は絶食させるべきですか?

- A.食事を抜いてしまうと、腸の細胞が弱ってしまうことがあります。むやみに絶食させず、かかりつけの獣医師の指示に従ってください。
- Q.飲み薬をあげたあと、嘔吐してしまいました。もう一度薬をあげるべきでしょうか?
- A.吐しや物の中に錠剤が混じっている場合は、再度投与してください。ご判断に迷う場合は、かかりつけの獣医師にご相談ください。
- Q.ディアバスター錠を投与したら、便の色が黒くなってしまいました。大丈夫ですか?
- A.ディアバスター錠に含まれる次硝酸ビスマスにより、便が 黒くなることがありますが、健康上の問題はありません。

Q.投薬以外に何かしてあげられることはありますか?

A.お尻周りの毛をカットすることで、お尻周りの清潔を保ち、 皮膚炎を予防することができます。